

2019年11月28日

国際復興開発銀行が発行するサステナブル・ディベロップメント・ボンドへの投資について

～海洋プラスチックごみ問題の解決に向けた資金供給～

第一生命保険株式会社(代表取締役社長:稲垣 精二、以下「当社」)は、当社初となる海洋プラスチックごみ問題への取組みを重点テーマとした債券投資として、世界銀行グループの国際復興開発銀行(以下「IBRD」)が発行するサステナブル・ディベロップメント・ボンド(総額約 54 億円)の全額を購入しましたので、お知らせいたします。

当社は、日本全国の約 1,000 万名のお客さまからの保険料をもとに、約 35 兆円の資産を運用する機関投資家(ユニバーサル・オーナー)として、「QOL向上」、「地方創生・地域活性化」、「気候変動」を重点テーマとしてESG投資を推進しており、以下の通り国際開発金融機関等が発行するSDGs債にも積極的に投資しています。



本債券によって調達された資金は、トルコの都市開発における廃棄物の処理プロセス改善等、海洋プラスチックごみ削減取組み等に供給されます。当社は、本債券への投資を通じて安定収益を確保するとともに、海洋プラスチックごみ問題の解決に向けたIBRDの取組みを資金面からサポートし、その進捗状況等を継続的にフォローしていきます。

廃棄プラスチックは毎年 900 万トン近くが海に流失され、海洋生物や地球環境への深刻な影響が懸念されています。今年6月に開催されたG20 大阪サミットにおいて、2050 年までに海洋プラスチックごみによる新たな汚染をゼロとすることを目指す「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」が共有され、ビジョン実現に向け日本は途上国の廃棄物管理に関する能力構築・インフラ整備等を支援していく旨、安倍総理が表明しました。本債券によるIBRDの取組みは、この「大阪・ブルー・オーシャン・ビジョン」にも合致しています。

今後も引き続き、運用手法の高度化・多様化によって資産運用収益の向上を図るとともに、責任ある機関投資家として持続可能な社会の形成に寄与すべく、ESG 投資に積極的に取り組んでいきます。



©World Bank

《ご参考》これまでの国際開発金融機関発行のSDGs債への投資事例

発行体	債券名称	リリース日	リリース URL
欧州復興開発銀行	マイクロファイナンス・ボンド	2015/12/7	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2015_069.pdf
	ヘルス・ボンド	2018/3/13	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2017_078.pdf
	環境保全債	2019/6/26	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2019_018.pdf
国際金融公社	インクルーシブ・ビジネス・ボンド	2014/12/15	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2014_085.pdf
国際復興開発銀行	グリーンボンド	2019/6/26	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2019_019.pdf
	サステナブル・ディベロップメント・ボンド	2019/7/30	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2019_027.pdf
米州開発銀行	EYEボンド	2015/7/13	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2015_027.pdf
アフリカ開発銀行	フィード・アフリカ・ボンド	2016/11/1	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2016_062.pdf
	ライト・アップ・アンド・パワー・アフリカ・ボンド	2017/9/28	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2017_034.pdf
アジア開発銀行	ヘルス・ボンド	2017/3/29	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2016_097.pdf
	ジェンダー・ボンド	2017/11/27	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2017_053.pdf
予防接種のための国際金融ファシリテイ	ワクチン債	2019/7/18	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2019_025.pdf

【本債券の概要】

発行体	国際復興開発銀行(S&P 格付:AAA、Moody's 格付:Aaa)
発行額	66 百万カナダドル(約 54 億円)
償還期間	5年

【世界銀行について】

世界銀行(国際復興開発銀行、通称 IBRD:International Bank for Reconstruction and Development)は、1944 年に設立が合意された国際開発金融機関で、現在 189 の加盟国が出資し運営しています。加盟国の公平で持続可能な経済成長を目指し、地域及び世界規模の経済や環境問題に効果的に対処していくために、世界銀行は中所得国に対し、融資・保証、リスク管理サービスに加え、開発に関わる様々な分野の専門的な分析・助言サービスを提供しています。世界銀行の目標は、世界全体の極度の貧困を終結し、すべての人々が共に豊かに暮らせるよう繁栄の共有を実現することです。世界銀行は融資資金を調達するために、70 年以上にわたり国際資本市場で世銀債を発行しています。